

★一般社団法人白井工業団地協議会 様 会員企業数：230社

利用コース～生産性向上支援訓練「組織力強化のための管理」

(平成30年11月28日(水)、12月7日(金))

1. 訓練を利用した経緯・動機をお聞かせください。

当協議会では、これまで労働安全衛生に係る技能講習などを中心に取り組んできましたが、業務の効率化や改善、さらにビジネス機会の拡大やIoTの活用など、会員企業の経営改革や課題解決に向けた社員教育に係る研修等の必要性を感じていたところでした。

そこに、ポリテクセンター千葉から「生産性向上支援訓練」の事業の趣旨や内容の説明が担当者から丁寧であり、当協議会が今後取り組みたいメニューが豊富にあったことから、まず1コースについて実施したところです。

3. 今後の抱負についてお聞かせください。

今後の「生産性向上支援訓練」については、今回受講した方々のステップアップを目指したコースや当協議会の会員の中心となっている製造業に関する新たなコースの2コースを予定したいと考えています。

なお、コースの選定に当たっては、会員の意見・要望等が反映できるよう配慮してまいります。

★日弘ビックス株式会社 様 (受講企業)

4. 訓練を利用した事業主様等の声…

会社概要はホームページ (<http://www.nikko-bics.co.jp/>) をご覧ください。

製造現場の班長が、職場強化、班長職務の力量アップ、部下とのコミュニケーション力アップ等が主な目的で訓練に参加させていただきました。

外部講習会へ参加した翌日から別人のように変わる・・・なんてことはあまりありませんが、組織における自分の役割を少しずつ理解してもらい率先垂範で行動を起こせるようになるきっかけになると非常に助かります。

今回学んだことは職場の職務に生かせる内容となっておりますので今後の活動に期待しております。



日弘ビックス株式会社 外観(受講企業)

2. 訓練を利用した感想をお聞かせください。

当協議会の会員は、製造業を中心とした中小企業がほとんどですが、訓練参加者の募集に当たっては、テーマ等からしてある程度の規模の企業の参加を見込んでいたところ、小規模の事業所や想定していなかった業種の事業所の参加があったほか、同一事業所から複数の受講者の参加があるなど、関心の高さが感じられました。

また、講師からも受講者が大変熱心に聞いてくれていて、全員がノートを取る等、まじめさと意欲の高さに感心しましたとの感想がありました。



一般社団法人白井工業団地協議会 外観

5. 訓練を利用した受講者様の声…

この度は、生産性向上支援訓練に参加させていただきありがとうございます。

今回の訓練については、今後仕事に必要なことを改めて認識することができました。

強い企業とは、【共通の目的】【貢献意欲】【コミュニケーション】の3つがしっかりできており、その中で管理者の役割、仕事の目的が存在する。

今までの自分は組織とは？とは深く考えることはなく、班長という立場でありながら目標を作るのが苦手でした。

行き当たりばったりになることが多く、仕事の成果にもつながらないことが多かったので【目標】【目的】【期限】を明確にしてあげることで部下たちの作業意識、意欲も変わっていき、この3点は今後部下に仕事をしてもらうに当たって重要なポイントとして取り組んでいきます。

組織の3要素の一つ【コミュニケーション】について説明がありましたが、今までの自分は【コミュニケーション】は話し方の上手な人を想像していました。聴くこともコミュニケーションの重要なポイントで部下たちが仕事でうまく進んでいないときは一方的に話すのではなく、なぜできないのかを最後まで聞く、聞き出す姿勢も仕事成果につながるポイントだと勉強になりました。自分は話すのが得意ではないので参考になりました。

★株式会社丸山製作所 様（受講企業）

6. 訓練を利用した事業主様等の声…

白井工業団地協議会とポリテクセンター千葉とが当訓練を開催していただき、製造課長と製造課長補佐が受講しました。

生産性を向上するために、千葉県産業振興センター開催の千葉県よろず支援拠点と連携しミラサポのチャレンジ企業支援センターの専門家派遣制度を利用していますが、組織力強化はタイムリーな課題でしたので訓練の開催はありがたかったです。

上司や部下とのコミュニケーションを頻繁に行い、現状の問題点を挙げて業務改善活動を行い、少しずつではあるが効果が出てきています。

7. 訓練を利用した受講者様の声…

製造課長の声です

製造部の存在理由として、会社や各部門のあらゆる活動を方向付けること。また、衛生要因を満たした上で、動機づけの要因を具体化することが重要であること。上司も部下も学びながらも成長していくこと。人の悪いところではなく良いところを見つけていくこと等を学びました。



株式会社丸山製作所 外観(受講企業)

★株式会社シルド 様（受講企業）

8. 訓練を利用した事業主様等の声…

弊社においては、製造現場等の日々の業務については、PDCAを通じた業務改善を行っているものの、より大きな観点に立った業務改善、そのための組織力強化については進んでおらず、従業員への意識付けをどのようにしたら良いか模索している状況にありました。

また、従業員に対しても体系的なフレームワークを学ばせる機会もなかったため、今回の生産性向上支援訓練の開催を契機として、組織改革のための従業員への意識付けへの第一歩として受講を決めました。

訓練を利用した結果は、小さなことではありますが、参加した従業員の業務改善提案数が他部門と比べ大幅増になるなど、問題解決に対する意識の向上が明らかに見られました。今後は訓練結果を参加者だけに留めず全社に水平展開できるよう、グループミーティング等を通じて共有化していきたいと考えております。

9. 訓練を利用した受講者様の声…

私の所属している総務部では、長期間同じ業務を担当している従業員が多く、多役化があまり進んでいないため、業務の効率化・分散化が喫緊の課題と考えておりました。とはいえ、具体的に最初に何から手を付けてよいか分からず、結局、従来通りのやり方を踏襲することが多かったです。

今回の生産性向上支援訓練を通じて、問題の洗い出し、改善業務のスキームの捉え方が分かりやすく説明され、問題解決のために行う「第一歩」の具体的なイメージを持つことが出来ました。

それ以外に実りがあると感じたのは、訓練では参加者間での対話の時間が多く設けられていたことです。他者の実情を聞く機会が多く、皆同じような課題を抱えていることや、そのための対応策等、今後の業務を遂行する上で大変参考になりました。

この度は有意義な機会をいただき、ありがとうございました。



株式会社シルド 外観(受講企業)